

評価項目	評価要素	評価の着目点		配点
1 業務実績	企業の 業務実績	令和２年度以降に受託し、適切に履行・完了した同種の業務実績の件数に応じて評価する。 <同種の業務実績> ・ 次世代型太陽電池等又は水素利活用に係る調査・検討等に係る契約を国（独立行政法人を含む）又は地方公共団体との間で過去５年間に於いて、締結・完了した実績		5
2 業務の 実施方針	ア 方針	方針が明確に定まっており、その方針が理解できるか否かで評価する。		10
	イ 理解度	業務趣旨の理解度について、課題の抽出方法で評価する。		10
3 業務の 実施体制	ア 実施体制	業務の実施にあたり、組織化されており、発注者の立場、状況、考えを十分に理解するための体制を整え、専門性、客観性に基づき業務を遂行できる体制となっているか否かで評価する。		10
	イ 実施人数	業務の実施にあたり、配置する技術者の人数を評価する。		5
	ウ 現場責任者	同種の業務実績の件数に応じて評価する。（携わった立場・役割は問わない） <同種の業務実績> ・ 次世代型太陽電池等又は水素利活用に係る調査・検討等に係る契約を国（独立行政法人を含む）又は地方公共団体との間で結んだ実績		5
4 業務提案	ア 的確性・ 実現性	業務遂行のポイントや想定される課題の抽出がなされ、的確性・実現性・客観性のある提案であるか否かを評価する。	①ペロブスカイト太陽電池等の実証事業	15
			②ペロブスカイト太陽電池等の実装に向けた支援	10
			③水素エネルギー利活用に係る実証事業モデルの検討、ZEH 住宅の普及推進に係る事項	15
	イ スケジュール	スケジュールが具体的かつ、実現可能であるか評価する		5
	ウ 取組意欲	提案内容やプレゼンテーションを通して、発言者の姿勢及び提案に対する意気込みを感じる事が出来たか否かを評価する。ヒアリングに対して、適切な回答をしたか否かを評価する。		5
5 見積金額	金額	見積金額の低い者から評価する。		5
合計				100